小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表

法人名	有限会社 カスタネット	代表者	藤井久仁彦
事業所名	衣笠シオン	管理者	村上宏明

法人・事業所の特徴	静かで緑に囲まれた家庭的な環境で、皆様と一緒にレクレーションをしたり、行事を行っております。いつでもご利用者様、家族様のご希望に添えるように対応し、家庭的な雰囲気のなか自立に向けて支援しております。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援ｾﾝﾀｰ	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	3人	人	人	1人	人	2人	人	6人

項　　目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A．事業所自己評価の 確認	初期の関わりを大事にする為に、多くの情報の共有を心掛けて、利用者さんの不安を減らし寄り添えるようにする。	新規の利用者さんの受け入れをし易くするために情報を共有し、利用開始に繋げるように努力した。	情報提供の少ないなか急な利用者さんの受け入れなどして頂き、とても助かります。	新規の利用者さんとの距離を大事にして初期の関わりを心掛ける。
B．事業所の しつらえ・環境	清潔感のある施設作りを目指す。感染症対策に留意し、拡大を阻止できるように職員一人一人が心掛ける。	出勤開始や、訪問先から戻ってきた後は手洗いの実施を心掛けて、対策をした。	いつも入りやすい雰囲気があり、とても感じが良いと思います。	清潔感を保ち、気持ちよく過ごせる施設作りを目指す。
C．事業所と地域のかかわり	近隣のかたが気軽に立ち寄れるような、ご近所付き合いを目指し、コミュニティの役割を持てるように心掛ける。	近隣の方々との挨拶や、ちょっとした会話などを心掛けて地域密着の施設作りを目指せた。	散歩中などにも職員の方とお会いし、気さくに話ができ地域の安全という点でも良いと思います。	近隣の方に広く知れ渡り、親近感の持てる施設となれるように心掛ける。
D．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	感染症対策に留意しながら、外出レクやイベント事などに参加できるように情報を収集する。	高齢者の利用者さんも多くなかなか共同参加が難しい実情である。	町内でも高齢者が増え続け、行事なども縮小していくものが多々あり、今後の課題になります。	地域での行事や、イベントに可能なものに参加を目指す。
E．運営推進会議を活かした取組み	他事業所で取り入れられているボランティア活動や、公表されている活動を利用して社会参加を目指す。	ボランティアの方をお呼びして、小規模の音楽レクが出来、利用者さんに喜んでいただけた。	色々なイベントなどもありますので、参加の機会があれば是非参加下さい。	ボランティア協会の情報などを取り入れ、参加できるイベント事などに参加する。
F．事業所の 防災・災害対策	有事に備えて消火器の使い方や避難誘導の方法などを共有し、安全第一を心掛ける。	年2回の避難訓練を実施し、反省点や、課題を見出し今後に役立てるように共有できた。	機会があれば、避難訓練などの見学させていただきます。	有事に備え、備蓄品や在庫品の確認、申し送りを共有する。